

令和5年第1回定例会 一般質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀千雅 2月3日 9:00	1	自治体広域連携を活用した自治体運営の今後について	① 自治体運営の現状について ② 自治体運営の課題について ③ 広域連携における自治体運営の課題と今後の取組について
	2	生理の貧困について	① これまでの取組と残された課題、今後の取組について
2. 根岸 聡彦 2月3日 9:01	1	持続可能な行財政運営について	① 持続可能な行財政運営の定義について ア 持続可能な行財政運営によって目指すものは イ 持続可能な行財政運営を実践していくために必要なことは ② 東大和市が歩んできた取組について ア 持続可能な行財政運営のために取り組んできたことは イ その成果と評価は、また将来に対するイメージは
	3. 床鍋 義博 2月3日 14:45	1	東大和市の少子化対策及び子育て支援について
4. 大川 元 2月6日 11:15	1	新型コロナウイルス感染症への対応について	① 現状について ② 今後の対応について ③ 強力な変異株が出現したときの対応について
	2	安定的な地域医療体制について	① 関係機関との連携・協力について ② 地域医療体制の整備について ③ 今後の方向性について
5. 中野志乃夫 2月7日 10:22	1	市内の公園整備について	① 遊具等の設置に係る検討から決定までの過程について ② 周辺の住民の声を参考にしたり、説明したりすることはしないのか。
	2	市内にある都立公園について	① 市内の都立公園に市立公園が混在しているようなケースはいくつあるのか。 ② 都立東大和南公園に市立公園が混在するに至った経緯について ③ 桜が丘中央公園に関して東京都との賃借関係について
6. 実川 圭子 2月7日 10:31	1	空堀川の活用について	① 空堀川の工事後にできた残地について ② 旧河川に作られた緑道について
	2	市民が農に親しむための施策について	① 市民農園について ② 農業体験・援農ボランティア・農地賃借について ③ 農業公園について
	3	市民協働について	① 住民参加の進捗について ② 市民提案型事業について ③ 今後の進め方について

7. 東口 正美 2月8日 10:34	1	女性デジタル人材育成プランにおける市の取組について	<ul style="list-style-type: none"> ① 新型コロナウイルス感染症が女性の雇用・就業面に及ぼした影響についての市の認識は ② 内閣府の男女共同参画会議が発表した「女性デジタル人材育成プラン」を受けての各種の取組について <ul style="list-style-type: none"> ア ハローワークでの取組の認識について イ 東京都での取組の認識について ウ 先進事例の兵庫県豊岡市での取組の認識について エ 東大和市での取組について <ul style="list-style-type: none"> a 現在と今後の予定について b 地域女性活躍推進交付金の活用について
	2	東京街道団地について	<ul style="list-style-type: none"> ① 建て替えの現状と今後の予定について ② 新設される公園について ③ 東大和市東京街道団地地区まちづくりプロジェクトについて
	3	上仲原公園について	<ul style="list-style-type: none"> ① 遊具の更新など、現在の整備状況について ② 今後の整備計画等について
8. 上林真佐恵 2月8日 11:58	1	学校教育について	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校給食の無償化について <ul style="list-style-type: none"> ア 令和4年第4回定例会以降の検討状況について イ 他自治体の取組について ウ 実現のための課題について ② 不登校支援について <ul style="list-style-type: none"> ア サポートルームの複数配置について イ 居場所の拡充について ウ 学校教育の課題について
	2	ひきこもり支援について	<ul style="list-style-type: none"> ① 当市の取組の現状について ② 他自治体の取組について ③ 今後の課題について
	3	コロナ危機・物価高騰から市民の暮らし・営業を守る取組と市民サービスの廃止・縮小について	<ul style="list-style-type: none"> ① 市民生活の現状について市の認識は ② 暮らし・営業を守るための取組について ③ 市民サービスの廃止・縮小について
	4	ジェンダー平等について	<ul style="list-style-type: none"> ① 小・中学校など公共施設への生理用品の配置について ② 痴漢・性被害をなくす取組について
9. 木下 富雄 2月8日 13:13	1	尾崎市政における産業活性化のための施策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 商工業への施策について ② 農業への施策について ③ 観光施策について
10. 木戸岡秀彦 2月8日 13:31	1	公園の整備について	<ul style="list-style-type: none"> ① 公園遊具の更新の状況と今後の方針について伺う。 ② インクルーシブ公園の設置については、市として令和5年度、令和6年度に基本設計、令和7年度に着手すると聞いているが、現在の進捗状況について伺う。 ③ 芋窪地域は近年、宅地開発が進み、子育て世代が多く転入してきている。今後も増えていくと予想されるが、公園が少なく、設置を要望する声を多く聞いている。設置に向けた検討はできないか。 ④ 現状の健康遊具の設置状況について

(木戸岡秀彦)	2	子供の視力低下について	<p>① 子供の視力低下への対策について伺う。</p> <p>② 近視の進行を抑制する可能性の高い取組として「太陽の光を十分に浴びる」ことで効果が出ると聞いている。コロナ禍により屋内で遊ぶ子供が増えている中、外での遊びを奨励することが必要ではないかと考えるが、市の認識について伺う。</p> <p>③ ICT教育とGIGAスクール構想に合わせてつくられた、目の健康を守る啓発マンガ「ギガっこデジたん!」がある。学校教育の教材として活用できないか。</p>
	3	市が実施する各種の市民相談について	<p>① 現在行っている市民相談の内容と利用状況について伺う。</p> <p>② 予算措置について伺う。</p>
	4	ごみの不法投棄について	<p>① ごみの不法投棄に対し、現在どのような対策を行っているのか。</p> <p>② 近年、多摩湖自転車歩行者道沿いは、ごみの不法投棄が増え続けているため、さらなる注意喚起の強化と、回収を定期的に行う必要があると考えるが、市の認識と取組について伺う。</p>
	5	結婚支援事業について	<p>① 令和5年4月に発足する子ども家庭庁は、少子化対策の一環として、結婚支援の強化方針を示している。結婚支援コンシェルジュの配置や、新婚家庭に対する既存の家賃や引っ越し代の補助制度の拡充、自治体が独自に取り組む支援事業などを紹介する特設サイトを開設する。当市としても、積極的に推進する必要があると考えるが、市の認識について伺う。</p> <p>② 多摩地区では、府中、国立、稲城、狛江の4市が連携をした婚活イベントを開催し、出会いの後押しと地域の魅力を紹介し、成果を上げている。当市としても、先進事例を参考に、出会いの創出の場としての婚活事業を再開できないか。</p>
	1 1. 森田 博之 2月9日 10:33	1	東大和市の子育て支援施策について
	2	東大和市の文化・スポーツ振興施策について	<p>① これまで取り組んできた事業にはどのようなものがあるか。</p> <p>② 市における文化・スポーツ振興施策における課題は何か。</p> <p>③ 今後、どのような取組を行おうとしているか。</p>
1 2. 荒幡 伸一 2月9日 12:31	1	ヤングケアラーについて	<p>① 家事や家族の世話などを日常的に行うことで、学業が著しく疎かになるヤングケアラーを、学校現場や市などが把握し、適切な支援や生活改善までつなげる体制整備が必要であると考え、以下伺う。</p> <p>ア これまでの実施状況や現在の課題について</p> <p>イ 社会的認知度の向上のための資料の配布や、市報や公式ホームページなどを活用し周知するべきと考えるがいかがか。</p>

<p>(荒幡 伸一)</p>		<p>2 通学路の安全点検について</p> <p>3 アートを活用した地域活性化について</p> <p>4 投票所での支援について</p>	<p>ウ ヤングケアラーを早急に発見し、適切な支援を行うために、小・中学校での実態調査が必要と考えるがいかがか。</p> <p>エ ヤングケアラーの相談体制を整備するための検討会を実施すべきと考えるがいかがか。</p> <p>① 学校による危険箇所のリストアップについては、どのような観点で選び、合同点検を実施しているのか伺う。</p> <p>② 倒壊のおそれがあるブロック塀への対策について伺う。</p> <p>ア 現在の実施状況や課題について</p> <p>イ 他自治体の取組について</p> <p>ウ 合同点検を実施する際、ブロック塀診断士が同行することによって、より安全・安心が保たれると考えるがいかがか。</p> <p>① 商店街アート事業、富士見通り商栄会「にゃんががいい」アートプロジェクトについての事業内容及び成果について伺う。</p> <p>② 歩道橋等、地域資源を生かした取組について伺う。</p> <p>① 投票に支援が必要な方への対応について</p> <p>ア 事前のお知らせは、どのように行っているのか。</p> <p>イ 当日の対応は、どのように行っているのか。</p> <p>ウ 市民からの要望は、どのように捉えているのか。</p> <p>エ 札幌市では、障害がある人がスムーズに投票できるよう、必要な支援を事前に記入できる「選挙支援カード」を導入している。当事者の声をきっかけに作られた、1票をつなぐカードとして喜ばれている。当市としても採用すべきと考えるが、市の見解を伺う。</p>
<p>13. 佐竹 康彦 2月9日 15:33</p>		<p>1 水害対策のさらなる強化に向けた取組について</p> <p>2 ケアラー支援について</p> <p>3 感染症に罹患した高齢者の支援について</p>	<p>① 空堀川上流雨水幹線整備事業の進展について</p> <p>ア 事業計画に基づき、令和5年から開始される工事の内容とスケジュールについて伺う。</p> <p>イ 今般進められる工事が完了し、水害対策が強化された際に、市内における被害はどの程度軽減されるのか。</p> <p>ウ 工事完了後に予想される浸水被害状況のハザードマップへの反映については、どのようになされるのか。</p> <p>① ケアラーに対する市の支援事業について、これまでどのように展開されてきたのか。</p> <p>② ケアラー支援の現状を踏まえ、課題とその解決への取組はどのようなものか。</p> <p>③ 他自治体で制定が始まった「ケアラー支援条例」について、市の見解を伺う。</p> <p>① 新型コロナウイルスに罹患した高齢者の支援はどのようになされてきたのか。</p> <p>② 今後、独居や認知症の高齢者が新たな感染症に罹患した際に、医療・介護・生活等の支援が十分に行われるような体制を整えておく必要があると考えるが、市の見解を伺う。</p>

(佐竹 康彦)	4	市政情報の発信について	<p>① 市政情報の発信に関し、市民が情報へアクセスしやすくなるような取組をどのように進めてきたのか。</p> <p>② 市報やホームページ、各種SNS等で発信された情報を、より多くの市民が受け取れるような取組を、今後どのように進めていこうと市は考えているのか伺う。</p>
14.尾崎 利一 2月9日 16:48	1	新型コロナウイルス感染症から市民の命と健康を守る取組について	<p>新型コロナウイルス感染症により亡くなった方は令和5年1月に1万人を超え、過去最高となりました。以下、伺います。</p> <p>① 市民の命と暮らしにどのような影響を及ぼしているのか、現状に対する認識を伺います。</p> <p>② 市民の命と健康を守る施策について伺います。</p>
	2	国民健康保険税の6年連続1億円値上げについて	<p>今でも高い国民健康保険税は、これ以上値上げすべきではありません。引下げ、負担の軽減こそ必要です。以下、伺います。</p> <p>① 国民健康保険加入世帯の暮らしの実態について、市の認識を伺います。</p> <p>② 区市町村国保が抱える構造的な課題の解消に向けた市の取組と効果について伺います。</p> <p>③ 高すぎる保険税と窓口負担を軽減し、医療を受ける権利を保障すべきと考えますが、市の見解を伺います。</p>
	3	気候危機打開に向けた取組について	<p>① 気候危機打開は待ったなしの課題と考えますが、市の認識を伺います。</p> <p>② 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく取組と同区域施策編の策定状況について伺います。</p> <p>③ 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定に係る事業を「行革」の対象として縮小したために、東大和市域内における温室効果ガス削減の目標も計画ありません。人類の生存にとって待ったなしの課題にもかかわらず、大変大きな立ち遅れです。計画ができてから取り組むのではなく、必要な事業には速やかに取り組むべきと考えますが、市の認識を伺います。</p> <p>④ 石炭火力発電に固執し、原発回帰の政府方針は、再生可能エネルギーへの転換、気候危機打開の障害となっています。電力が余剰になると、原発は出力調整ができないために太陽光発電事業者に発電停止を指示するという具合です。繰り返されれば再生可能エネルギー事業者が撤退を余儀なくされるという事態です。平成26年第4回定例会で、市長は、原発は将来的には不要になるが、原発即時ゼロは無責任だと答弁されました。改めて市長の見解を伺います。</p>
	4	平和施策と危険な軍用機オスプレイ航行への対応について	<p>① 防衛費の2倍化や敵基地攻撃能力の保有は、憲法9条に反する重大な暴走です。「戦争と核兵器のない世界の建設にむけて努力すること」を誓った平和宣言都市として、市民の命を戦争から守るために、政府に対して安保3文書の閣議決定撤回を求めるべきと考えますが、市の認識を伺います。</p> <p>② 横田基地の米軍オスプレイに加え、自衛隊オスプレイが立川飛行場に飛来し、月に数日の訓練飛行を実施します。市の認識と対応を伺います。</p>

<p>(尾崎 利一)</p>	<p>5</p>	<p>国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について</p>	<p>① 日本共産党市議団が一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題は大きく動き始めています。現在の到達点とこの間の推移、市の取組や検討状況について伺います。</p>
<p>15. 中間 建二 2月10日 9:55</p>	<p>1 2 3</p>	<p>第七小学校と第九小学校の統合に向けた検討状況について</p> <p>(仮称) 東大和市児童発達支援センターにおける障害のある子供への相談支援の在り方について</p> <p>東京街道団地の跡地に新たに整備される人工芝の運動広場について</p>	<p>① 施設整備に係る基本構想の策定に向けて、どこまで検討が進んでいるのか。</p> <p>② 両校の統合によって、学校教育の充実をどのように図っていかれるのか。</p> <p>③ 市の北西区域における公共施設機能の集約化のための具体案はどのようなものなのか。</p> <p>④ 新校舎で地域の高齢者向けのサロン活動や給食の提供を行うことを検討できないか。</p> <p>⑤ 第九小学校の跡地については、どのような有効利用を想定しているのか。</p> <p>① 現在、乳幼児期から義務教育終了までの間、障害のある子供への相談支援は、どのような形で行われているのか。</p> <p>② 保育園等の入園後に発達の遅れが分かった場合には、保育所等訪問支援や療育との並行通園を利用するケースがあると思われるが、どのような利用状況になっているのか。</p> <p>③ (仮称) 東大和市児童発達支援センターが開設されることで、より効果的な障害児への相談支援の在り方として、どのような体制を構築していかれるのか。</p> <p>① 運動広場の整備に向けて、東京都との調整はどこまで進んでいるのか。</p> <p>② 完成後の管理や利用方法については、どのような検討を行っているのか。</p>
<p>16. 中村庄一郎 2月10日 10:40</p>	<p>1 2</p>	<p>高齢者の終活支援について</p> <p>コミュニティ交通について</p>	<p>高齢化の進展に伴い、ひとり暮らしの高齢者や頼れる親族のいない高齢者に対する終活支援が必要と考える。以下伺います。</p> <p>① 高齢者の終活支援に関する現状等について</p> <p>ア ひとり暮らし高齢者の現状について</p> <p>イ 現在の市の取組について</p> <p>ウ 他市の取組事例について</p> <p>② 今後必要とされる対策の方向性について</p> <p>今年度、市と地域の協働事業として芋窪地域において、試行運行が実施された。以下伺います。</p> <p>① 芋窪地域コミュニティタクシー試行運行事業について</p> <p>ア 検討の経過について</p> <p>イ 運行実績について</p> <p>② 芋窪地域における交通手段の確保に係る今後の取組について</p>
<p>17. 森田 真一 2月10日 10:47</p>	<p>1</p>	<p>多摩地域での有機フッ素化合物による水質汚染の影響について</p>	<p>① 多摩の広域にわたり水道水・地下水の有機フッ素化合物による水質汚染が問題となっています。米軍横田基地から漏出した消火剤に由来するとも言われており、実態の解明が求められます。当市への影響など、市の見解と対応について伺います。</p>

(森田 真一)	2	公務労働従事者の処遇改善について	<p>① 正規職員の平均賃金や労働環境の改善と課題について、市の考え方を伺います。</p> <p>② 会計年度任用職員は、全職員の過半数を占め、またその約9割を女性が占めています。正規職員と一体となって日常業務を支えていながら、その待遇は低く、雇用は不安定です。さらには昨今の物価高騰により、最低限度の生活もままならない状態になっています。会計年度任用職員の処遇改善について、市の考え方や課題を伺います。</p> <p>③ 受託事業者の労働者の処遇改善について、市の考え方や課題を伺います。また、公契約条例の制定についての必要性の認識と課題を伺います。</p>
	3	市の窓口対応について	<p>市の窓口対応について、市民から改善を求める要望が多々寄せられています。以下伺います。</p> <p>① 職員の窓口対応について、市の考え方や課題を伺います。</p> <p>② とりわけ納税、生活保護、子育て支援など市民からの相談を伴う業務の窓口での対応は、細心の配慮が求められるものと思われます。これらの窓口対応について、市の考え方や課題を伺います。</p>
	4	介護保険サービス・障害福祉サービスの利用者負担について	<p>諸物価の高騰に苦しむ高齢者にとって、介護保険サービスの利用料の負担が重くのしかかっており、その負担軽減を求める声が聞かれます。以下伺います。</p> <p>① 当市での介護保険サービスの利用者負担の現状と課題を伺います。</p> <p>② 当市においては、平成29年より、要支援1・2に該当する高齢者は介護保険サービスから切り離され、介護予防・日常生活支援総合事業によりサービスが提供されています。同制度の下での利用者負担の現状と課題を伺います。</p> <p>③ 平成19年の厚労省通知により、65歳以上の障害者が障害福祉サービスを利用しようとする際、これに相当する介護保険サービスがある場合は、介護保険サービスを利用することが優先されることが原則とされています。この際の利用者負担の現状と課題を伺います。</p>
	5	労働安全衛生について	<p>① 小学校内の木の剪定中に、教育ボランティアの男性が脚立から落下し、死亡する事故が発生しました。過去にも市の立木の剪定作業中に事故が起きており、再発防止の観点から事故状況と今後の対策を伺います。</p>
	6	公共施設等総合管理計画等と市財政について	<p>① 市の公共施設等総合管理計画及び公共施設再編計画について、計画の考え方や市財政について、市の認識と今後の課題を伺います。</p>